

精神医学 第7巻総目次

1965 年 (第 1 号～第 12 号)

〔Editorial〕

精神衛生法改正の理想と現実……林 暲……	3(1)
第 2 の診断……笠松 章……	91(2)
精神医学と形而上学という問題……懸田 克躬……	196(3)
隣接科学との協同は可能か……加藤 正明……	295(4)
論文を書くことの難しさ……井村 恒郎……	395(5)
呉秀三と日本精神医学……秋元波留夫……	492(6)
精神科医の責任性……三浦 岱栄……	579(7)
精神病院……西尾友三郎……	671(8)
学会の祭り……島崎 敏樹……	760(9)
癌と分裂病……林 暲……	856(10)
ふたたび「第 2 の診断」について……笠松 章……	948(11)
精神医学診断の世界的基準……加藤 正明……	(12)

〔精神医学懇話会〕

第 1 回 精神医学と神経医学……	
懸田 克躬・三浦 岱栄・奥村 二吉	
椿 忠雄・榎林博太郎・林 暲	
井村 恒郎・笠松 章・牧 豊	
原 俊男・白木 博次・里吉宮二郎	
広瀬 貞雄・福山 幸夫……	5(1)
第 2 回 Paranoiafrage	
島崎 敏樹・千谷 七郎・荻野 恒一	
小木 貞孝・三浦 岱栄・高良 武久	
金子 嗣郎・赤田 豊治・宮本 忠雄……	1033(12)

〔座談会〕

中国・ソ連における精神医学……	
井村 恒郎・桜井図南男・加藤 正明	
岡田 靖雄・西尾友三郎・笠松 章	
林 暲・三浦 岱栄……	950(11)

〔特 集〕

精神療法の限界と危険	
—第 1 回日本精神病理・精神療学会シンポジウム—	
はじめに……村松 常雄……	94(2)
治療者の個人的因子……井村 恒郎……	95(2)
精神療法家の制約について……加藤 正明……	97(2)
各種精神療法の限界について……桜井図南男……	101(2)

東洋的精神療法とその風土……西丸 四方……	106(2)
指定討論……小此木啓吾……	111(2)
……佐治 守夫……	113(2)
……土居 健郎……	115(2)
……畑下 一男……	117(2)
……藤田 千尋……	118(2)
一般質疑および追加……	124(2)
精神分裂病の“治療”とは何か	
—第 1 回日本精神病理・精神療学会シンポジウム—	
はじめに……諏訪 望……	198(3)
一般概念ととくにロールシャッ	
ハ・テストから見た人格障	
害の持続について……三浦 岱栄……	199(3)
指定討論……金子 仁郎……	202(3)
医学的人間学の立場から……加藤 清……	205(3)
指定討論……安永 浩……	210(3)
精神分裂病の「治療」の精神病	
理学的基準について……石川 清……	212(3)
指定討論……藤縄 昭……	215(3)
精神分裂病の社会的治療につい	
て……竹村 堅次……	217(3)
指定討論……岡田 靖雄……	222(3)
生活臨床より見た精神分裂病の	
異常と治療の概念……台 弘……	224(3)
指定討論……島崎 敏樹……	228(3)
一般質疑および追加……	232(3)
呉秀三先生の生誕 100 年を記念して	
—第 58 回関東精神神経学会—	
はじめに……江副 勉……	496(6)
一般演題	
クロノローギッシュに見た精	
神医学史における呉秀三	
の位置……近藤 宗一……	497(6)
故呉秀三名誉教授の「精神病	
者ノ自殺症ニ就キテ」お	
よびその後の関連研究……	
野村 章恒・大原健士郎・藍沢鎮雄	
清水 信・小島 洋……	499(6)
呉秀三先生と森田療法……野村 章恒……	502(6)
呉先生と精神科看護……関根 真一……	504(6)

シンポジウム「呉秀三と病院精神医学」

- あいさつ……………江副 勉… 509(6)
 私宅監置の運命…………岡田 靖雄・吉岡 真二
 金子 嗣郎・長谷川源助… 510(6)

作業療法についての考えかた

- の変遷……………前田 忠重・香内 信一… 517(6)
 院外保護より訪問指導へ……………西尾友三郎… 522(6)
 救治会から患者家族会まで……………古川 復一… 526(6)
 呉秀三先生と精神衛生法……………秋元波留夫… 531(6)

指定討論

- 沖縄の私宅監置……………岡庭 武… 536(6)
 生活療法を包む諸条件……………松井 紀和… 538(6)
 地域社会へのはたらきかけ……………佐藤 壱三… 540(6)
 大学精神神経科教室の立場か
 ら……………猪瀬 正… 542(6)

一般討論

- 呉先生と救治会……………菅 修… 544(6)
 京都府患者家族会の現況……………小池 清康… 545(6)
 家族会の仕事をおひき受けし
 て(誌上発表)……………滝山米太郎… 546(6)
 私宅監置の実態調査……………五十嵐 衡… 547(6)
 千葉県内精神病患者私宅監置の
 概況 一昭和 22 年 7 月に
 おける一(誌上発表)……………諏訪敬三郎… 547(6)
 西尾先生の講演に対する追加……………成田 茂… 548(6)
 精神衛生法改正法律案につい
 て……………植松 正… 549(6)
 学生と精神病院……………西丸 四方… 549(6)
 精神衛生法改正について……………川上 武… 550(6)
 呉先生の思い出……………斎藤 玉男… 508(6)

〔展 望〕

- 精神医学と宗教(その 1)……………三浦 岱栄… 297(4)
 (その 2)……………三浦 岱栄… 397(5)
 地域社会精神医学の展望……………加藤 正明… 581(7)
 アルコール中毒に関する諸問題……………堀内 秀… 673(8)
 運命心理学……………佐竹 隆三… 762(9)
 プラセボーに関する諸問題……………桜井図南男… 858(10)

〔研究と報告〕

精神分裂病者の自殺

(前編)一病識のある病者の

- 自殺……………梶谷 哲男… 37(1)

(後編)一病識のない病者の

- 自殺……………梶谷 哲男… 137(2)

自殺未遂者(急性催眠剤中毒に よる)の生活環境—とくに 片親問題を中心として—

- (第 1 報)……………横井 敏夫・黒田 知篤… 42(1)
 (第 2 報)……………横井 敏夫・黒田 知篤… 246(3)

Hirnamin 大量投与の精神療法

的意味について—いわゆる

依存的療法の設定から—

- 三浦 岱栄・小此木啓吾・延島 信也
 馬場 礼子・岩崎 徹也・玉井 幸子… 49(1)

発動の精神病理—とくに器質的

- 過程をも顧慮して—……………伊東 昇太… 60(1)

てんかん性もうろう状態および

知覚抗争を伴った身体図式

- 障害の 1 例……………高柳 功… 65(1)

“Reading Epilepsy” の 1 症例

- 細川 清・西岡 博輔・山本 昌知… 71(1)

新向精神薬 haloperidol の使用経

- 験……………三浦 岱栄
 伊藤 斉・三浦 貞則・高橋 進
 斎藤 正道・佐藤 恒男・川上 伸二… 79(1)

森田療法とその今後のありかた……………藤田 千尋… 129(2)

Ethosuximide による小発作て

んかんの治療—とくに抗て

んかん剤効果判定基準(試

案)にもとづく臨床効果の

- 検討—……………平井 富雄・安藤 信義

- 直居 卓・井上 令一・渡辺 博… 142(2)

Ethosuximide のてんかん治療

- 荒井紀久雄・斎藤 佳一・木村 英一… 153(2)

Ethosuximide のてんかんに対

する使用経験……………田所 靖男・岡田 保

- 小池 憲二・野島 精二… 161(2)

新抗てんかん剤 Ethosuximide

の使用経験……………福山 幸夫

- 鈴木 昌樹・丸山 博・小宮 和彦

- 小宮 弘毅・鴨下 重彦・鈴木 義之… 168(2)

分裂病領域における人格障害の

研究……………三浦 岱栄・小此木啓吾

- 馬場 礼子・鈴木 竜一… 235(3)

いわゆる産後精神病の臨床的研

- 究……………加藤誉里子… 251(3)

てんかんと交通事故

- 原田 正純・上妻 善生… 257(3)

Desipramine の臨床使用経験

- 金子 仁郎・谷向 弘・武貞 昌志… 265(3)
- Desmethylinipramine の使用経
験……………藤井健次郎・入江 是清
金子 耕三・山本 英子… 273(3)
- 分裂病における再発と治療の限
界……………新福 尚武… 309(4)
- 分裂病多発家系における双生児
分裂病の症例について……………
柴田 洋子・矢吹 賀江・佐々木道子
金子 耕三・入江 是清…………… 317(4)
- 精神病院における入院生活の様
相について—第2報: 精神
病院社会の心理学的特徴—…
柴原 堯・前田 正典… 322(4)
- 自律訓練法による心因性呼吸性
チックの治療…山田 治・笠原 俊彦… 327(4)
- Chlorprothixene の慢性投与に
よる分裂病患者の脳波変化
について……………友成 久雄・宮川 太平
稲村 正志・飯田 信夫・豊永啓太郎… 333(4)
- 児童チックの脳波所見について…
若林慎一郎・田中 巖… 341(4)
- Diazepam の精神科領域におけ
る使用経験—精神神経症.
精神身体症を中心に—……………
金子 仁郎・藤井 久和・武貞 昌志… 351(4)
- 新 benzodiazepine 誘導体 diaze-
pam の精神神経疾患におけ
る臨床効果について……………
秋元波留夫・田椽 修治・後藤 容子
黒岩普太郎・佐々木邦幸・豊田 純三… 357(4)
- 神経症に対する diazepam の治
療効果……………和田 豊治・桜田 敏
及川 光平・荒井紀久雄・秋野 睦… 367(4)
- 不眠に対する diazepam の臨床
効果……………
島崎 敏樹・小 林健一・小見山 実… 373(4)
- 入院分裂病者の他患者との人間
関係による病識発現につい
て……………藤田 聞吉… 407(5)
- 米国における日本留学生の生活
適応—精神医学的立場より
の考察—……………稲永 和豊・長谷川和夫… 413(5)
- いわゆる睡眠薬遊びについて……………
大原健士郎・奥田 裕洪・小島 洋
有安 孝義・湯原 昭…………… 419(5)
- 神経症患者の統計的観察—とく
に薬物療法の推移につい
て……………柴田 洋子・藤井健次郎
金子 耕三・高橋 圭子・加藤 能男… 426(5)
- Diazepam の治療効果と、その
臨床作用に関する二、三の
考察—とくに「うつ状態」
に対する効果について—…
笠松 章・平井 富雄・大塚ひろみ… 435(5)
- 精神疾患に対する diazepam の
臨床試験……………三浦 岱栄・伊藤 斉
開沢 茂雄・三浦 貞則・山県 博… 443(5)
- Diazepam の睡眠効果と Placebo
を用いた二重盲検法による
試験……………高畑 長吉・津久江一郎… 459(5)
- 精神科領域における diazepam
の使用経験……………小柳 新策・稲月作之助
増村 幹夫・田宮 崇… 467(5)
- 精神療法の1例(吃音例)……………越賀 一雄… 557(6)
- 抑うつ状態に対する desmethyl-
imipramine の臨床試験……………黒丸正四郎
岩本 信一・花田 雅憲・笠井 勉… 563(6)
- Desmethylinipramine の抗うつ
作用についての臨床的検討…
三浦 岱栄・伊藤 斉・開沢 茂雄… 571(6)
- 向精神薬物と肝機能に関する臨
床的研究……………挾間 秀文
一木 子知・出田 哲也・梅末 正男
住田 豊治・横田 博司・向井 彬… 591(7)
- 老年期における神経症患者の予後
(その1)—推計学的検討—…大原健士郎
清水 信・松村 幸司・吉沢 勲… 599(7)
- (その2)—症例の検討—…大原健士郎
清水 信・藍沢 鎮雄・吉沢 勲… 1069(12)
- 某官庁事務職員の精神医学的調
査—いわゆる保健薬常用者
についての調査—……………三好敬一郎… 609(7)
- 食生活史健忘の臨床的研究補遺
—その責任能力、ならびに
訴訟能力について……………
山田 治・木村 駿… 614(7)
- 新抗てんかん剤 Tegretol の試験
—精神障害へのところみ—…和田 豊治
福島 裕・立山 興・佐々木 仁… 619(7)

抗てんかん剤 Tegretol (G 32883)

- の使用経験……黒沢 良介・森谷 徹… 625(7)
- Tegretol による難治性てんかんの治療—精神運動発作を中心に—……宮坂 松衛・伊達 実
福沢 等・丸山 弘毅… 633(7)
- ある分裂病少女に見られた唾の変容—分裂病者における Leib の病態(1)—……小見山 実… 685(8)
- 臨床場面における自殺の予知について—精神科受診後の自殺企図症例の分析—……古壮 和郎・藤井 久和・金子 仁郎
辻 悟・高橋 京子… 691(8)
- 長期入院患者の自己の退院に対する態度……柴原 堯… 697(8)
- 森田療法の実践における二、三の変化について……近藤 喬一
大原健士郎・藍沢 鎮雄・清水 信
坂口 実・阿部 亨・山崎 恒夫… 701(8)
- てんかん患者の結婚について……野村 章恒
柄沢 昭秀・松村 幸司・篠崎 治郎… 705(8)
- 甲状腺剤含有の“やせ薬”の連用による精神障害……原田 正純・上妻由起子・三好 公明… 712(8)
- 精神分裂病に対する Propitan (Dipiperon) の臨床効果……桜井図南男
西園 昌久・中沢 洋一・疋田平三郎… 717(8)
- 抑うつ状態に対する 7162 R. P. の臨床治験……野村 章恒・遠藤 四郎
清水 信・佐々木三男・与良 健… 727(8)
- 精神分裂病患者に関する二、三の臨床的経験……石井 翼… 773(9)
- 心因性チックの自律訓練併用精神療法……阿部 正・石橋 泰子… 779(9)
- 高校生の自殺企図例……大原健士郎・増野 肇・松村 幸司… 784(9)
- 不安神経症における不安についての二、三の考察—医師の不安神経症例の検討—……鈴木 知準・熊野 明夫… 789(9)
- 更年期ないし初老期に初発する抑うつ状態について—更年期うつ病をめぐって—……後藤 彰夫… 797(9)
- Tofranil 定式療法による抑うつ

患者の治療について……

- 木村 敏・石田千鶴子・河合 逸雄… 805(9)
- 難治性てんかんの一断面—Forced Normalization の症例について—……下田又季雄・難波 昌弘
芦田 泰・北川 達也… 811(9)
- 新しい精神病治療薬 PZ 1511 の臨床試験……藤田 貞雄・由良 了三
西願寺弘通・後藤 基裕・出口 武夫… 821(9)
- PZ 1511 の臨床試験から……笠原 嘉・藤縄 昭… 825(9)
- PZ 1511 の陳旧性分裂病に対する使用経験……岡本 重一
木村 定・阪口 起造・亀廣市右エ門… 829(9)
- 分裂病家族への接近—並行面接から同席面接へ—三浦 岱栄・小此木啓吾・河合 洋
岩崎 徹也・北田穂之介・鈴木 寿治
(その1)…… 867(10)
(その2)…… 977(11)
- 精神分裂病者の外動作業療法について(第1報)……井上 正吾… 873(10)
- 頭部外傷後の神経症状形成における社会心理的要因の意義(第3報)—時代的変遷と病像の変化—……諏訪 望・森田昭之助・稲津 正也… 882(10)
- 頭部外傷後人格変化症例の治療経験……太田 幸雄・川端 利彦… 891(10)
- 躁状態様病像を呈した全身性エリテマトーデスの1症例……清水 英利・大森 勇・仁木 繁… 896(10)
- 光原性自己誘発てんかんの1例……中尾 弘之・青木 功・笹田 稔
松田 伯彦・長谷川 豊… 901(10)
- 精神病院における音楽療法の経験と技術的な二、三の考察……西形雄次郎・深沢 文彦… 907(10)
- PZ 1511 の臨床精神薬理作用について……桜井図南男・西園 昌久… 913(10)
- PZ 1511 の精神分裂病に対する使用経験……山口 昭平
室伏 君士・鎌田 祐子・高橋 俊哉
間島竹三郎・小河原竜太郎・三橋廉夫… 919(10)
- 付記—PZ 1511 について……懸田 克躬… 927(10)

失語と妄想の精神病理—とくに 錯認について—	
越賀 一雄・浅野 樞一・今道 裕之 竹内 邦夫・松田 良一	967(11)
言語性発作と大脳半球優位	
大橋 博司・河合 逸雄・菊知 竜雄	983(11)
Kleine-Levin Syndrome の1臨 床例	清水順三郎・山崎 英雄 田島 誠・佐藤 孝三 972(11)
精神病理学と刑法学の境界領域 一酩酊責任を中心として—	斎藤 義寛 989(11)
精神科領域における MH 532 の 使用経験	
大熊 文男・高室昌一郎・後藤 彰夫 佐々木司郎・石川 鉄男・荒川 直人	1003(11)
神経精神科領域における Oliver の使用経験	桜田 敬 及川 光平・秋野 睦・古市 康昌 1009(11)
最近の向精神薬の治療成績の検 討—Taxilan の精神疾患に 対する臨床経験を中心に—	
田中 善立・荒谷 道巳・大平 常元	955(11)
機能変遷と破局反応	
越賀 一男・浅野 樞一・今道 裕之 西浦 信博・松田 良一	1061(12)
Phenylketone 尿症家族内に見 られた精神神経症状調査	台 弘・五十貝いち 1066(12)
新抗けいれん剤 3 Ethoxycarbo- nyl-5, 5-Diphenylhydantoin の臨床治験	佐野 新・長谷川和夫 松村 幸司・高橋 義人 1087(12)
非行児に対する塩酸 Thioridazine の使用経験について—その 脳波におよぼす影響—	
白木弥三一・高井作之助・工藤 勉	1077(12)
抑うつ状態に対する Nortripyline の使用経験	増村 幹夫 佐藤 幸・田中 政春・鈴木 雄二 1083(12)
〔from Discussion〕	
「精神分裂病者の自殺」への討 論	大原健士郎 474(5)
「精神分裂病者の自殺への討論」 にこたえて	梶谷 哲男 929(10)

「抑うつ患者に対する Tofranil 定式療法の効果」を読んで	高橋 良・佐藤 倚男 1101(12)
〔資料〕	
精神衛生法改正に関する答申書	林 暲 181(2)
わが国主要研究機関における脳 波分析器の使用現況—アン ケート調査を中心として—	森 靖博・金田 良夫 381(4)
杓岐の島における飲酒行動につ いて	挾間 秀文・梅末 正男 出田 哲也・向井 彬・一木 子和 477(5)
精神障害者のリハビリテーショ ン(第1報)—現在精神病 院に在院中の患者をどのよ うな中間施設に移すのが妥 当か—	井上 正吾 641(7)
沖縄における精神衛生の現状と 問題点	平安 常敏・屋良 澄夫 仲宗根泰昭 734(8)
沖縄の精神衛生事情	鈴木 淳 740(8)
肺結核合併精神患者の管理につ いて	時沢 哲也・森 靖博 金田 良夫 839(9)
東ニューギニアにおける民族精 神医学的調査	(その1) 荻野 恒一 1015(11) (その2) 荻野 恒一 1093(12)
〔動き〕	
第1回国際社会精神医学会議印 象記	牧田 清志 188(2)
日本精神病理・精神療学会第 1回大会を顧みて	足立 博 386(4)
精神医学と心理学の専門職の間 の基礎的な相互訓練の関連 の原理について—アメリカ 精神医学大会の態度声明 (1964年2月)—	訳・秋谷たつ子 485(4)
精神衛生法一部改正の成立	林 暲 657(7)
西ドイツの精神医学事情	三浦 岱栄 748(8)
東ニューギニアにおける民族精 神医学的調査	荻野 恒一 933(10)

〔書 評〕

- 三浦岱栄監修「精神療法の理論
と実際」……………井村 恒郎…86(1)
岡田靖夫著「精神医療」……………西尾友三郎…86(1)
樋口幸吉・橋本鍵一編集「犯罪
・非行の臨床」……………中田 修…35(1)
三浦岱栄著「精神科治療学集大
成」……………広瀬 貞雄…388(4)
高木俊一郎著「小児精神医学の
実際」……………牧田 清志…389(4)
K. Menninger 著, 小此木啓吾・
ほか訳「精神分析技法論」…土居 健郎…654(7)
吉益脩夫ほか著「精神医学」……………懸田 克躬…654(7)
大原健士郎著「日本の自殺」……………中田 修…655(7)
精神医学における人間像—コレ
の学術講演集(塩崎ほか訳)…西丸 四方…755(8)
吉益脩夫ほか著「精神医学」……………猪瀬 正…824(9)
箱崎総一著「アメリカ精神医学
入門」……………西丸 四方…828(9)
J. ドレほか著, 秋元波留夫ほか
訳「臨床精神薬理学」……………台 弘…932(10)

〔紹 介〕

HOD test の紹介とその検討 ……

- 坪井 弘次・松井 森夫・藤田 慎一
大塚 哲哉・水野 政康・大原 貢
小林伊作男・服部 隆夫・高井作之助
小野 宏・松橋 俊夫・武田 徹
鷺見 久子・小川 玲子……………281(3)
ソンディ・テスト—実験衝動診
断法— (Lipot Szondi 著;
佐竹隆三訳) ……………小此木啓吾…390(4)
H. W. Gruhle ほか編: Psychiatrie
der Gegenwart (1/1B) 精神
医学の基礎的研究
(第1回)…高橋 良・高見沢ミサ
十河 孝博……………661(7)
(第2回)…小林 健一・飯屋 哲彦…751(8)
最近の精神医学史……………神谷美恵子…849(9)
Rufus Ephesius 著「問診法」は
か……………訳・大橋 博司…939(10)
ヒポクラテス全集より〔第4回〕
—夢について—……………訳・大橋 博司…1023(11)
ヒポクラテス全集より〔第5回〕
—「人間の本性について」
ほか—……………訳・大橋 博司…1103(12)